【記入例】

様式第１号（第５条関係）

島田市障害福祉サービス等事業所事業継続臨時支援金交付申請書兼実績報告書

令和●年×月▲日

島田市長

住　　所　〒***-****　静岡県○○市×××
法　人　名　社会福祉法人　△△△
代表者職氏名　理事長　●●●●
電 話 番 号　○○○○－○○－○○○○

島田市障害福祉サービス等事業所事業継続臨時支援金（以下「支　　」という。）の交付を受けたいので、添付書類を添えて下記のとおり申請し、及　　を報告します。

申請は事業所ごとではなく、事業所・施設を運営する法人等が取りまとめて行ってください。
申請書兼実績報告書の代表者印は不要です。

記

１．申請額　692,000　円
（注）「２．申請額の内訳」の支援金額の合計額を記入してください。

２．申請額の内訳

	類型	事業所の定員数	サービス種別	事業所名	住所	支援金額（円）
①	通所系	25人	放課後等デイサービス	放課後等デイサービス○○	島田市○○○○	300,000
②	訪問系	―	相談支援	相談支援事業所△△	島田市△△△△	42,000
③	グループホーム	―	共同生活援助	グループホーム□□	島田市□□□□	350,000
④						
⑤						

「支援金額」は、「光熱費等支出額内訳及び支援金額計算表」の「支援金額（申請金額）」を転記すること

（注）
１　支援金額は、「光熱費等支出額内訳及び支援金額計算表」の「支援金額（申請金額）」を転記してください。
２　複数の事業所を同一の建物内で運営している場合は、支援金額が最も高い一の事業所についてのみ記入してください。
３　事業所の定員数は、別表類型の欄の通所系に該当する場合に限り、令和８年11月１日時点の届出人数を記入してください。

「３．光熱費等の支出額」は、「光熱費等支出額内訳及び支援金額計算表」エクセルの、㋐㋑㋒㋓に対応する金額等を記入してください
（①～⑤の順番どおりに記入）

３．光熱費等の支出額（「２．申請

①㋐令和８年１月から８月までの間の連続する３月の光熱費等の合計支出額
（令和８年１月～３月分）１，１５４，７５０円
㋑令和３年における㋐と同じ月の光熱費等の合計支出額（推計額）
（令和３年１月～３月分）９６６，１１０円
㋒光熱費等の３月分の増加額　㋐－㋑＝１８８，６４０円
㋓光熱費等の年間換算分の増加額　㋒×４＝７５４，５６０円

②㋐令和８年１月から８月までの間の連続す
（令和８年３月～５月分）９４，８４５円
㋑令和３年における㋐と同じ月の光熱費等
（令和３年３月～５月分）７３，７８２円
㋒光熱費等の３月分の増加額　㋐－㋑＝２１，０６３円
㋓光熱費等の年間換算分の増加額　㋒×４＝８４，２５２円

（A）放デイ（20 人以上）の上限額：300,000 円
（B）㋓の金額：754,560 円
（C）㋔の金額：377,280 円（㋓÷2）
★申請する支援金額：300,000 円
（C＞A のため支援金額の上限額）

③㋐令和８年１月から８月までの間の連続する３月の光
（令和８年４月～６月分）１，６１６，５６８円
㋑令和３年における㋐と同じ月の光熱費等の合計支出
（令和３年４月～６月分）１，３２５，６４５円
㋒光熱費等の３月分の増加額　㋐－㋑＝２９０，９２３円
㋓光熱費等の年間換算分の増加額　㋒×４＝１，１６３，６９２円

（A）相談支援の上限額：150,000 円
（B）㋓の金額：84,252 円
（C）㋔の金額：42,126 円（㋓÷2）
★申請する支援金額：42,000 円
（C＜A のため、(C)㋔の金額の千円未満の端数を切り捨てた額）

④㋐令和８年１月から８月
（令和８年　　月～
㋑令和３年における㋐
（令和３年　　月～
㋒光熱費等の３月分の増加額
㋓光熱費等の年間換算分の増加額　㋒×４＝＿＿＿＿＿＿＿＿円

・令和３年７月以降に事業を開始した場合、R8 年の光熱費等の実支出額をもとに算出された R3 年の推計額と比較します。
（A）グループホームの支援金額：350,000 円
（B）㋓の金額：1,163,692 円
（C）㋔の金額：581,846 円（㋓÷2）
★申請する支援金額：350,000 円
（C＞A のため、支援金額の上限額）

⑤㋐令和８年１月から８月までの間の連続する３月の光熱費等の合計支出額
（令和８年　　月～　　月分）　　円
㋑令和３年における㋐と同じ月の光熱費等の合計支出額（推計額）
（令和３年　　月～　　月分）　　円
㋒光熱費等の３月分の増加額　㋐－㋑＝　　円
㋓光熱費等の年間換算分の増加額　㋒×４＝＿＿＿＿＿＿＿＿円

４．添付書類　誓約書（様式第２号）

５．申請手続きに関する照会先：
・担当者氏名●●●●　・電話番号○○○○－○○－○○○○

様式第２号（第５条関係）

誓約書

島田市障害福祉サービス等事業所事業継続臨時支援金（以下「支援金」という。）の申請にあたり、下記事項について誓約します。

記

１．交付要綱に記載された事項を遵守し申請します。
２．支援金の交付を受けたとき、当該支援金は障害福祉サービス等事業を運営するために使用します。
３．支援金の交付を受けた後も、障害福祉サービス等事業の運営を継続します。
４．支援金の交付に係る全ての手続きにおいて、事実と相違ありません。
５．島田市から、確認・報告・是正・交付の取り消し・返還等の措置の求めがあった場合には、遅滞なくこれに応じます。

令和〇年×月△日

「申請書兼実績報告書」と同じ日付を記入してください

島田市長

住　　所　〒***-****　静岡県〇〇市×××
法　人　名　社会福祉法人　△△△
代表者職氏名　理事長　●●●●　㊞

代表者印を押印してください

様式第６号（第９条関係）

請求書　　記入しないでください

金　　円

ただし、令和　　年　　月　　日付け島健障第　　号により島田市障害福祉サービス等事業所事業継続臨時支援金の交付の確定を受けた支援金として、上記のとおり請求します。

令和　　年　　月　　日

島田市長

代表者印を押印してください

住　　所　〒***-****　静岡　　○市×××
法　人　名　社会福祉法人　△△△
代表者職氏名　理事長　●●●●　　印
電 話 番 号　○○○○－○○－○○○○

「債権者登録申請書兼口座振替依頼書」に記入した振込先口座と同じ口座を記入してください

１．振込先口座

口座振込先 金融機関名	銀行 ○○○○　金庫 農業協同組合 （　　）	本店 ××××　支店 （　　）
口　座　種　別	普通　・　当座　・　（　　）	
口　座　番　号	１２３４５６７	
フ　リ　ガ　ナ	ｼｬｶｲﾌｸｼﾎｳｼﾞﾝ　△△△　ﾘｼﾞﾁｮｳ　●●●●	
口座名義人	社会福祉法人　△△△　理事長　●●●●	

※申請者（代表　　と口座名義人が異なる場合は、委任状が必要です。

２．添付書　　先口座」の内容が記載された通帳の写し

請求者の法人名義の口座を指定してください（理事長名など、個人名のみでは振込できません）。
請求者の法人名義の口座以外を振込先口座とする場合には、「委任状」が必要です。
【口座名義人の例（請求者が「社会福祉法人　△△△」の場合】
★委任状が不要なケース
①「社会福祉法人　△△△　理事長　●●●●」
②「社会福祉法人　△△△」
③「社会福祉法人　△△△　放課後等デイサービス○○」
★委任状が必要なケース
④「放課後等デイサービス○○　管理者　▲▲▲▲」
（放課後等デイサービス○○名義の口座であり、社会福祉法人△△△名義ではないため）

※「振込先口座」の内容が記載された通帳の写しを添付してください